



# 古巻中学校通信

令和4年度第6号

9月9日発行

文責 校長高橋 充

## 2学期をむかえて

令和2年度の夏休みは、昨年より2日間長い37日間でした。昨年の夏休み明けの9月は、緊急事態宣言下でしたので、新人大会が延期になったり、学校行事について改めて検討したりしました。今年は、昨年より感染者は多いですが、行動の制限は少なくなっていますので、できる限り計画通り行事を実施できるように考えています。

さて、8月29日に行われた2学期始業式の校長講話を紹介いたします。最初に「できることを一生懸命にする」ということを伝えました。大人になる準備をする中学校の経験は、将来の自分にとってかけがえのないものになります。そのためには、自分ができること、やってみようと思うことを精一杯取り組み、「挑戦」することが大切です。「挑戦」には、「自分だけががんばる挑戦」と「みんな（集団）でがんばる挑戦」があります。そして、みんなで協力して取り組む合唱の意義について、話を続けました。これまでの2年間は、残念ながら桑海祭（文化祭）では合唱を見合わせてきました。3年生は、中学校生活のなかで「合唱祭」を経験することなく卒業を迎えることとなります。学級・学年の集団で一つになって合唱に取り組むことは、中学生にとってかけがえのない体験となります。多くの先生方も教職経験や人生経験の中でそれを体感しています。十分な積み重ねがなく歌唱力が整っていないこと、コロナ禍において今後の練習も十分にできないこと、どのような発表方法をとるかなど多くの課題を抱えています。合唱のできばえを重視しすぎることなく、学級・学年で合唱を創り上げていく過程を大切にしたいと思えます。行事の多い2学期は、様々なことに挑戦できます。生徒の皆さんのがんばりを期待して、始業式の講話としました。



生徒会本部役員  
選挙管理委員  
宿泊体験学習実行委員  
桑海祭実行委員  
指揮者：ピアノ  
後期学級委員

この講話を受けて、ある学級では右上の写真が朝の会で板書されていました。担任が、2学期挑戦できるものを取り上げたものだと思います。自ら進んで代表になったり、役割を担ったりすることは、とても大切なことです。それ以外にも、身近なところに多くの挑戦できる機会があると思えます。自ら挑戦することにより、さらに大きく成長した自分自身に出会えると思えます。是非、2学期は自分がやってみようと思うものを見つけ、挑戦してみてください。ご家庭においても、子どもたちへの挑戦に対しても、お力添えをいただくと大変ありがたいと思えます。

2学期に入り、一段とたくましくなった生徒の姿が随所に見られます。相談したいこと、困ったことがありましたら、学校まで遠慮なくご連絡・ご相談ください。今後ともよろしく願いいたします。

## 1学期終業式での生徒発表（7月20日（水））



1年生代表生徒

2年生代表生徒

3年生代表生徒

生徒会代表生徒

1学期終業式では、代表の生徒が、学校生活の振り返りと今後の抱負について発表しました。各学年通信で既に掲載されていますが、一部紹介いたします。1年生代表生徒からは、慣れない中学校生活の中でたくさんを学び、何事にも「積極的に」という気持ちで取り組み、部活動や学級で頑張ってきたことについての発表がありました。2年生代表生徒からは、後輩が入学し先輩になった実感を持ち、よりよい部活動にしていきたい。そして、2学期にある合唱をみんなで取り組んでいくこと、自分をさらに高めていけるように、日々努力したいとの発表がありました。3年生代表生徒からは、部活動の取組をとおして、視野を広げることができたこと、諦めないで取り組み、やり遂げることの大切を学ぶことができたこととの発表がありました。その一方で、時間の管理について課題があり、時間を有効に使い、余裕をもって行動し、勉強を進めていきたいとの発表がありました。生徒会本部代表生徒からは、学校全体であいさつを増やすことを第一に生徒会活動を取り組んだ結果、自ら進んであいさつをしてくれる人が増えてきたこと、あいさつを通して他学年と関わることができたことなどについて発表がありました。さらに、2学期は、たくさんの行事をきっかけに、他学年との仲を深めたり、友達の良さを見つめたりしようとのメッセージが伝えられました。4名の生徒の発表からは、真摯に自分たちの生活を振り返り、今後を前向きにがんばっていかうとする姿勢が伝わってきました。

## ■ 2学期始業式での生徒発表（8月29日（月））



1年生代表生徒

2年生代表生徒

3年生代表生徒

生徒会代表生徒

2学期始業式では、2学期の抱負について代表生徒の発表がありました。1年生代表生徒からは、クラスの課題である「係や委員会などの責任を持ってやる」ということが、達成できていないことから、達成できるようにみんなで頑張っていきたいとの発表がありました。2年生代表生徒からは、多くの行事の中で仲間と切磋琢磨し、心に残る思い出をたくさんつくっていきたい。周りのことを見ながら行動し、古巻中の中心となり学校を引っ張っていくという自覚をもって、努力を怠らず、楽しく充実した2学期にしたいとの発表がありました。3年生代表生徒からは、中学校生活最後の2学期において、体育祭で一人一人の目標に向かって力を発揮できるようにがんばること、桑海祭での合唱を一番の思い出となるように一致団結して悔いが残らないようにしたいとの発表がありました。生徒会本部代表生徒からは、生徒会スローガン「Next Stage 翔 Time」の共同制作に個々の生徒が示した目標を達成するために努力の積み重ねを大切にしよう、他学年と交流を深めながら、たくさんの行事がある2学期で心に残る思い出をつくりましょうなどの発表がありました。どの発表からも、行事の多い2学期をみんなで協力し合い、がんばって取り組んでいこうとの願いが伝わってきました。

## ■ 吹奏楽コンクール、県中学校総合体育大会の主な結果 関東・全国大会出場者

夏休みは、吹奏楽コンクールや中体連総合体育大会などが開催されました。生徒たちは、それぞれの場面で大いに活躍していました。

- 吹奏楽部 群馬県中部地区吹奏楽コンクール 金賞
- 陸上 3年生女子  
共通女子1500m第2位  
関東大会出場 全国大会出場
- 水泳 2年生女子  
女子50m自由形第6位  
関東大会出場



吹奏楽部の練習



陸上部生徒



水泳部生徒

## ■ 生徒会活動の実践発表

8月24日（水）

にGメッセ群馬よりオンライン配信にて「第14回関東地区特別活動研究協議大会群馬大会 群馬県キャリア教育研究大会」が大会主題「子供のよさや可能性を伸ばし、確かな資質・能力を育む特別活動」のもと開催され、群馬県内はもとより、関東各都県の小中学校の多くの先生方が参加いたしました。その中で、本校の2名の先生が、「主体的に活動に取り組み、新しい未来を切り開く生徒会活動 ～スローガンを意識した1年間の活動を通して～」を研究主題として、これまでの古巻中学校の生徒会活動の取組について発表しました。参加された先生方からは、生徒会本部がよく工夫して取り組み、全校生徒が一丸となって、コロナ禍のマイナス状況を乗り越えていこうとしていたとの言葉をたくさんいただきました。



## 古巻中学校生徒会のスローガン



一笑懸命

進  
Ride New  
Wave

Next Stage  
翔 Time!

## ■ しぶかわ能

8月31日（水）に、3年生を対象に3年ぶりのしぶかわ能が渋川市民会館で行われました。1時間目に事前学習を行い、午後の部で「柿山伏」と「船弁慶」を鑑賞しました。日本を代表する伝統芸能を生で鑑賞しとても貴重な体験をすることができました。

渋川能の事前学習の様子

